**わくわく聖書セミナー　第10回　「十字架と復活」**

**【キリストの十字架】**

　イエス様を十字架に引き渡した人々を見てみましょう。

　指導者たち（祭司長たち）

 彼らの動機はなんでしょうか（マルコ15章10節）

　ローマ総督ピラト

 ピラトはなぜ群衆の声に負けたのでしょうか（１５：１５）

　兵士たちはイエス様をどのように扱いましたか（１５：１６－２０）

　祭司長たちやユダヤ人たちはイエス様をどのように嘲りましたか（１５：２９－３２）

　しかし、人間の様々な思いとは別に、そこには神様のみこころがありました。

1. 神と人との交わりの回復（和解）

神様に背を向けた私たちに、神様のほうから和解の手が差し伸べられたのです。

十字架は神様の愛の現れです。（ルカ２３：３４、ローマ５：８）

「神殿の幕が真二つに裂けた」（１５：３８）のは神と人を隔てていた幕が取り払われたことを意味します。

1. 罪の赦し

イエス様は父なる神に見捨てられました（１５：３４）

本来滅びるべきなのは私たちでしたが、私たちの代わりにイエス様が見捨てられたのです。（ヨハネ３：１６）

1. 罪と死からの解放

罪と死の支配下にあった私たちは、十字架によって解放されました。

解放された私たちはイエス様と同じように生きる生き方へ招かれています。

**【キリストの復活】**

1. 復活によって死の力が破られました。私たちも終わりの時に復活します。
2. 復活によって、イエス様が神の子であることが明らかになりました。
3. イエス・キリストは今も生きておられます。

弟子たちの最初の伝道のメッセージは「イエス様は復活した。私たちはその証人です」というメッセージでした。

当時は女性の証言は軽んじられていましたが、復活の最初の証人は女性たちでした。

そのことは復活に証言の信頼度をかえって高めていると言えるでしょう。

次回は「教会の誕生」です。使徒の働き第1章と2章を読んでおいてください。

参考：「聖書は物語る」（大頭　眞一著）